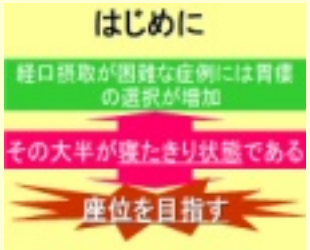
あじさい新聞

第62号
発行所
ｼﾙﾊﾞｰｽﾃｲあじさい
編集　新聞部
神戸市北区緑町
8丁目12-1
TEL078-583-2233

3月27日に各部署の職員が日ごろの取り組みを発表する、年に一度の大勉強会が開催されました。発表作品の内から、新聞部が推奨するリハビリ科の作品を皆様にご紹介します。

車椅子座位での取組み

今回、『施設生活での座位保持の獲得を目指す、胃瘻（いろう）を造設した一症例』について発表させて頂きます。



はじめに

近年、脳血管疾患などによって嚥下障害になり経口摂取が困難な症例には胃瘻の選択が増加しています。当施設でも胃瘻を造設した利用者が入所していますが、その大半がベッド上での生活を余儀なくされています。

なぜ座位をめざす？

ここに、寝た状態から見える景色と座位で見える景色の2枚の写真があります。

あなたは生活していく中でどちらの景色を選ばれますか？

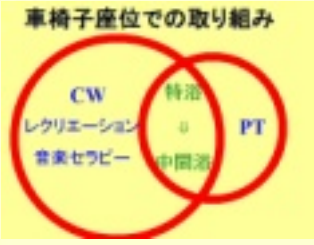
ほとんどの方が座位で見える景色を選ばれると思います。

では座位に秘められたチャンスとはなにか？

それは人との関わりを得られる事や季節感に触れることができるということです。何も刺激がない状態から刺激がある状態に変わることによりその人らしい生活が送れることができると考えます。

車椅子座位での取組み

80歳代女性で入所時の生活状態は、寝たきり。入浴は特浴介助で生活空間は居室のみでした。初めはベッド端に座る練習から始め、座位時間を5分から徐々に延長していきました。安定するにつれ介助で歯磨きを促していくと、最終的には見守りでご自分で歯磨きができるようになりました。



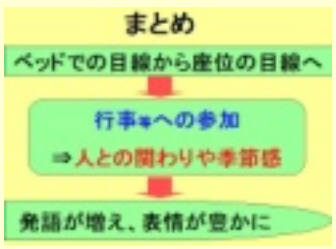
以降は、生活の中で理学療法士はリハビリの20分間の時間しか関わることができないので関わる時間が多くある介護士の介助により車椅子に移り約30分間のレクリエーションや約40分間の音楽セラピーへの参加を進めていきました。そのことにより、座位が可能な時間はさらに伸びていきました、座位姿勢も入所時に比べ改善され、座位による疲労も少なくなっていきました。入浴も座れるようになったことで特浴から中間浴にレベルアップしました。

現在では約2時間の車椅子座位が取れるまでになりました。

まとめ

レクリエーションや音楽セラピーなど人との関わりや季節の行事に参加していくことで座位姿勢の改善や座位時間の延長が可能になり、生活状況が寝たきりから座位へ変わり、見える景色が変わりました。

そのことにより、あいさつや短い会話などの発語が増え、表情が豊かになっていきました。これで発表を終わります。



ご清聴ありがとうございました。

介護風景

『施設からみたクリスマスイルミネーションの風景がいつのまにか桜が膨らむ季節へ移りかわっています。あと何回この風景を父と見ることができるのかと思いこの屋上から眺めています。日本人は桜で一年という測りを体内で持っているような気がします。』面会にこられた家族様の言葉にうなづいてしまいます。今年の桜も一期一会　介護士M

編集後記

新学期を迎える季節になりました。秋入学の波が寄せているようですが、桜満開の校門を幼い手を引いてくぐった思い出は日本ならではの風景ですともあれ、新入学、新社会人を迎える方におめでとう。新しい生活が楽しいものでありますように・編集長　U

表彰状

第9回あじさい大勉強会の最優秀作品は、2階介護発表『～絆～寄り添って、傾聴し、共感します』が受賞しました！

桜の花に想いをのせて…

寒い寒い冬も終わりに近づき皆様！やっとやっと暖かい春が到来する予感がしてきましたね～!!

『春』といえば皆様何を想像されますか～？僕は迷わず春の到来、春といえば『桜』を想い浮かべます。そうです『桜』!!

桜を想い浮かべる時、桜にまつわる思いをデイケアの皆さんに聞いてみました。

桜の季節になるといつも花見に行くのだけれど見逃すんです。日程がなかなか合わずに行けたと思うと花がまだ咲いていなかったり、散った後だったり。そんな時は他の花で楽しみます。

桜と梅ならやっぱり桜。桜を見ると心が優しくなる。だから今年も桜を見るのが楽しみなんです。

桜を見るとなんだか切なくなるの。桜の花は綺麗なんだけど…どうしてなのか…切なくなるんです。

桜の木の下で食べるお弁当は本当に美味しい！

2年前から毎年春になると入院し、桜を見ることが出来なかったの。だから今年元気で春を迎えられることが楽しみで桜を見られる事が楽しみでしょうがないの。桜を見ると気持ちが温かくなるんです。

皆様、さまざまな想いがあるみたいです。すごく、ステキな、感動、深い話をいただきました。本当に良いお話ありがとうございました。デイでも皆さんでお花見にいきます。春到来。お楽しみに。

お花見予定4/5～18です。

デイケア　児玉

『桜と日本』

全国各地より、桜のたよりが届けられています。

いよいよ春本番ですね。

先日ニュースを見ていて100年前に日米友好の証しとして、アメリカのワシントンに送られた百数十本の桜がすでに満開という映像が流れていました。アメリカでも、桜の花の繊細で日本的な美しさが理解されているそうです。

ヨーロッパでも春になると公園など街のあちこちに、ちらほら桜の花が咲きます。日本のように、むせかえるような桜色一色というわけにはいきませんが、春の街に彩りを加えて人々の心にうるおいを与えています。

しかし欧米の人が理解できない日本の文化の一つに『お花見』があります。朝一番から、場所取りに走り回り、木の下で宴会で盛り上がるという光景は、たいそう奇妙に感じるそうです。

どちらかというと外国では、四季に関するお祭りごとより、宗教的意味合いを持った、お祭りごとが多いように感じます。

逆にいうと、世界中で日本ほど四季を大切にし、お花見や紅葉狩りなど自然の美しさを楽しむという文化があるのは、むしろ誇りに思ってもいいのではないでしょうか。　3F 神尾

4月の行事予定　カラオケの日4/4(水) 春祭り4/8(日) ﾌﾗﾜｰｱﾚﾝｼﾞ 4/10(火) 音楽セラピー4/13(金)
家族会喫茶　4/21(土)　映画の日4/23(月) お誕生会　4/30(土) 4月生まれの入所・家族様